

JR奈良線高速化・複線化第二期事業について

平成28年7月14日
 京都府建設交通部交通政策課
 電話 075-414-4360

京都府及び関係市町(※)・JR西日本では、平成25年8月13日に基本協定書を締結し、JR奈良線の複線化、京都駅・六地蔵駅構内の改良や棚倉駅の線路の改良等を行うこととしています。第二期事業の実施により、運行ダイヤの安定化及び行き違い待ちの解消に伴う時間短縮を図ることができ、JR奈良線の利便性の向上、京都府南部地域の活性化が期待されます。

この度、国の認可など必要な手続きが完了し、平成34年度の開業に向け、着工されることとなりましたのでお知らせします。ついては、起工記念式典を7月26日(火)に開催しますので、御取材をお願いします。

※ 京都市・宇治市・城陽市・木津川市・井手町・宇治田原町

1 JR奈良線の高速化・複線化事業の概要

○ 第一期事業	京都～JR藤森・宇治～新田間(約8.2km)の複線化 行き違い設備設置等(宇治・山城多賀)、駅内の線路改良等(木幡、玉水、上粕) → ・みやこ路快速の運行開始、列車運行本数の大幅増便		
○ 第二期事業	JR藤森～宇治・新田～城陽・山城多賀～玉水駅間(約14km)の複線化 駅構内の改良(京都・六地蔵)、駅内の線路改良等(棚倉) → <table border="0"> <tr> <td rowspan="2"> ・事業完了後、「京都～城陽間全線複線化」 ・「複線化区間の延長 8.2km→22.2km、複線化率23.6%→64.0%」 </td> <td rowspan="2">}</td> </tr> </table>	・事業完了後、「京都～城陽間全線複線化」 ・「複線化区間の延長 8.2km→22.2km、複線化率23.6%→64.0%」	}
・事業完了後、「京都～城陽間全線複線化」 ・「複線化区間の延長 8.2km→22.2km、複線化率23.6%→64.0%」	}		

2 事業主体 西日本旅客鉄道株式会社

3 事業費等 事業費369億円(京都府・関係市町補助各138億円)

4 事業期間 平成34年度開業を目標

5 起工記念式典

○ 日 時：平成28年7月26日(火)午前10～11時

○ 場 所：ホテルグランヴィア京都 5F「竹取の間」
 (京都市下京区烏丸通塩小路下ル)

○ 主 催：奈良線起工記念式典実行委員会(府、関係市町)

○ 内 容：主催者あいさつ、来賓あいさつ、祝電披露、くす玉開披、万歳三唱等

○ 出席予定者：

(来賓) 国会議員、京都府議会議員、市町議会議員、国関係者、JR西日本関係者等

(主催) 京都府知事、京都市長・宇治市長・城陽市長・木津川市長・井手町長・宇治田原町長

○ そ の 他：同日午前11時30分から、JR西日本主催で奈良線開業120周年記念列車
 出発式を開催



